

マキノ病院ニュース

第113号

— 令和2年8月1日発行 —

新型コロナウイルス

事務局長 池山 直樹

以前ソニーの出井元社長が話されていたことが思い出されま
す。「米国では、1995年の
ウインドウズ95の発売を契機に
積極的に超高速ブロードバンド
の普及が推進された。その後、
1998年に孫正義とビルゲイツ
が韓国の金大中に高速ブロー
ドバンドの促進を訴えた。その
間、日本ではハードからソフト
への新しい流れを読み切れずデ
ジタル分野では取り残された感
がある。」こう言った内容であつ
たと記憶しています。

今回の新型コロナウイルスに対する対
応で台湾や韓国に遅れをとって
いるのは、SARS等過去の経
験からの素早い対応力とICT
の取り組みへのスピードの差で
あるのかとの感じています。
一時勢力は衰えたかに見えた

新型コロナウイルスが再度猛威
を振るうかの恐怖におびえる
毎日はまだまた続きそうです。
世界の各国から日本のICU
等の重症者受入病床が脆弱で
あると指摘されました。それ
でも欧州のような大きな医療
崩壊はありませんでした。

つい最近まで国の医療費抑制
政策推進の下、ICU等重症者
受入病床に関しては運営が成
り立たないような厳しい施設基
準が課され病床の増床が抑え
られてきました。また急性期
の病床も同様に地域医療計画
の下に病床が抑制されつつあり
ます。そんな中、今回の新型
コロナの猛威を、わが国特有の
病床過剰(国の言うところの)
が皮肉にも医療の崩壊を防い
だともいえます。

今後、厳しい施設基準を課
したことで広がらなかったIC
U病床の確保、エクモ(人工肺
装置)の普及が今回の不安を
あおったことで、国の対策がど
うなっていくのか注目していま
す。

高島市に於きましては市内
3病院と1診療所が、昨年結
成いたしました地域医療連携
推進法人が機能しコロナ対策の
役割分担が上手く割り当てら
れ機能しています。

地震等の災害には対策を十
分練ってきたつもりですが、今
回のコロナ騒動については対策
が充分に出来ていたとは言え
ず、一歩間違えれば京都の一
部医療機関の様な悲惨な状況
が生まれたのではないかと危惧
し、今後には生かしていきたいと
考えています。

2003年のSARSが流行
の兆しを見せた段階で各病院
と協力し感染対策をしていたこ

とが今になって蘇りますが、そ
の経験を十分に生かしていなか
ったのではと感じております。
今後再度広がりがつある感染の
対策、また季節インフルエンザ
の流行との重複も気になりま
す。ただ、これだけ手洗いの
励行、マスクの着用、3密の敬
遠等の対策を長期間実施した
経験は私にもなく、必ずや今
後良い方に影響をもたらして
くれると信じております。

遅れていたICTの利用も、
診療や学校での積極的利用と
進みつつあります。この数月の
貴重な経験を、地域医療を担
うものとして生かしてまいりた
いと考えております。

感染に関する情報等積極的
に提供してまいりますのでご協
力いただければ幸いです。

ドクターコーナー



令和2年4月1日より勤務して
おります、竹村 圭祐(たけむら
けいすけ)と申します。水・木
曜日に内科診察、内視鏡検査、腹
部超音波検査などを担当しており
ます。今回は、内視鏡治療につい
て、紹介させていただきます。
まず、内視鏡の歴史について、
簡単にお話しします。「人間の身体
のなかを何らかの器具を使ってのぞ

消化器疾患・当院で行っている

内視鏡治療について

内科 竹村 圭祐

いてみる」という内視鏡の起源をた
どると、古代ギリシア・ローマ時代
にさかのぼるといわれます。紀元一
世紀のポンペイの遺跡からも内視鏡
の原型とみられる医療器具が発掘
されています。様々な工夫がなされ、
初めて生きている人間の胃のなかを
のぞき見たのはドイツの医師クスマ

内視鏡検査は急速に発展し、完成
したものとなつて広く普及しまし
た。さらに、内視鏡の対象領域は
「食道」「十二指腸」「大腸」「胆
道」など各分野へひろがっていくこ
とになります。

内視鏡は消化管の中に入り、大
切な臓器の内側を目で見ることが
できる医療機器です。けれど、実
は、「見る」だけでなく、病気の治
療にも貢献しています。例えば、
内視鏡で腫瘍(胃がんや大腸がん
など)がみつかった場合、早期で
あれば内視鏡治療でお腹を切らず
に治すことができます。

内視鏡検査は急速に発展し、完成
したものとなつて広く普及しまし
た。さらに、内視鏡の対象領域は
「食道」「十二指腸」「大腸」「胆
道」など各分野へひろがっていくこ
とになります。

ウルです。1868年、日本の明治
元年にあたります。長さ47センチ、
直径13ミリのまっすぐな金属管をつ
かい、剣を呑みこむ大道芸人で試み
られました。その後、①危険がない
②患者に負担を与えない ③短時
間に撮影できる ④鮮明な映像で
診断できる、という理想を追い求め、

当院でも内視鏡による検査・治

療を行っており、上部消化管内
視鏡(食道・胃・十二指腸を観
察する検査)、下部消化管内視
鏡(大腸・小腸の一部を観察す
る検査)、胆膵内視鏡(胆管・
膵管を評価する検査)をしてい
ます。胃がん・大腸がん検診や
消化器症状(吐き気、胸のつか
え感、胃痛・腹痛、便秘・下痢
など)のある患者様に対しての
観察を目的とした内視鏡検査だ
けではなく、異物除去やポリ
プ切除、胃瘻造設・交換などの
内視鏡を用いた治療も行ってい
ます。その際に、直径が細い経鼻
内視鏡を用いたり、鎮静剤(眠
たくなるお薬)や鎮痛剤(痛み
や苦痛を和らげるお薬)を使用
したりすることで、できるだけ
苦痛なく検査を受けていただけ
るよう工夫しています。

また、内視鏡スコープの不十
分な洗浄によって起こると考え
られている感染症(B型・C型
肝炎ウイルス、エイズウイルス、
結核、ピロリ菌など)に対して
の対策として、内視鏡スコープ
の適切な洗浄・消毒を行ってい
ますので、安心して内視鏡検査
を受けていただけます。
内視鏡検査・治療は技術の進
歩などで、10年前などと比べ
ると格段に苦痛なく受けていた
だけのようになっています。内
視鏡検査・治療をご希望の場合
は、い
つでも
気軽に
当院に
ご相談
くださ
い。



診療科のご案内
 内科・外科・小児科・整形外科・皮膚科・神経内科・総合診療科
 肛門外科・泌尿器科・リハビリテーション科・リウマチ科・放射線科
 【救急指定・労災指定】【人間ドック・各種健診】
 — 診療受付時間 —
 平日 8:30 ~ 12:00 16:40 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 12:00
 滋賀県高島市マキノ町新保 1097 TEL 0740-27-0099
 ホームページ <http://www.makino-hosp.or.jp>